

様式第 6 号(第 2 条関係)

委員会等の会議録

1 会議名	令和 7 年度第 1 回愛南町子ども・子育て会議	
2 議題	(1) 第 3 次愛南町総合計画について (2) その他	
3 開催日時	令和 7 年 10 月 30 日(木) 18 時 00 分から 19 時 30 分まで	
4 開催場所	愛南町役場 3 階 第 2 会議室	
5 傍聴者数	0 人	
出席者		
6 委員氏名	砂田 陽子、魚崎 美沙、宮崎 早苗、岩上 加恵、 手塚 新一郎、辰巳 美穂、吉田 理香、宮下 武浩	
7 担当所属	所属名	子育て支援課
	担当職員 (職・氏名)	課長 土居 純子 課長補佐 湯浅 良彦 主査 猪野 大輔、吉田 一登 主事 宮崎 莉子、澤近 麻礼
その他の出席 職員	所属名	こども家庭センター
	出席職員 (職・氏名)	所長 竹村 由美子
	所属名	保健福祉課
	出席職員 (職・氏名)	課長補佐 蓮田 恵香
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
猪野主査	<p>定刻になりましたので、令和7年度第1回愛南町子ども・子育て会議を開会します。</p> <p>開会挨拶を、子育て支援課長の土居が申し上げます。</p>
土居課長	(開会挨拶)
猪野主査	<p>現在の子育て会議の委員の任期は、令和8年4月30日までとなっています。2年の任期となっていますが、令和7年4月1日をもって変更となった委員が2名います。また、職員の異動もありましたので、名簿の順に自己紹介をお願いします。</p>
各委員・事務局	(自己紹介)
猪野主査	<p>続きまして、本会議の委員長と副委員長ですが、委員長であった委員が変更となっています。後任の委員に引き続き委員長を務めていただこうと考えていますが、皆様よろしいでしょうか。</p>
委員一同	(異議なし)
猪野主査	<p>それでは、委員長は辰巳委員、副委員長は手塚委員が引き続き努めます。要項により本会議の議事進行は委員長が行うこととなっていますので辰巳委員長に進行をお願いしますが、その前に本会議について説明します。</p> <p>本会議は、愛南町自治基本条例に基づき、原則として公開しています。また、住民参画推進制度の対象となっており、町のホームページで開催日程等を周知しています。またこの会議での発言は記録して、町のホームページに会議録を公開しますが、発言の中に、個人情報など公開に適さない発言があれば、削除します。</p> <p>それでは、これから先の議事の進行は、辰巳委員長をお願いします。</p>
辰巳委員長	<p>委員長を務めます辰巳です。よろしくお願いします。</p> <p>それでは、早速議題に移ります。「(1)第3次愛南町総合計画について」事務局から説明願います。</p>
猪野主査	(第3次愛南町総合計画、令和6年度まちづくり報告書、令和7年度事務事業について説明)
辰巳委員長	<p>ただ今の説明について、御質問や気になる事業等はありませんか。</p>

発言者	発言内容
砂田委員	資料3の裏面下から2番目の休園保育所維持管理事業について、現在休園保育所はいくつありますか。
吉田主査	こちらの予算上で管理しているところは、家串保育所1か所です。そのほかの廃所している保育所については、所管が総務課や保健福祉課になっています。
宮下委員	資料3の裏側の1番上と1番下に「職員給与費」とありますが、違いは何でしょうか。
猪野主査	確認して回答します。 ほかにありませんか。ないようでしたら、総合計画の前期計画を引き継いで、後期計画を進めていきたいと思います。
土居課長	<p>補足として、資料1の65ページに、家族形成意識醸成の支援ということで、結婚活動支援事業が入っています。</p> <p>昨年度までは企画財政課で事業を実施していましたが、結婚、出産、子育てまでを子育て支援課でということで、今年度から担当しています。</p> <p>出会いの場を提供したカップルの延べ成婚数ということで、基準値と目標値を設定していますが、平成25年から十数年で成婚したのが5組となっており、4年後には9組にしたいと考えています。</p> <p>年に1組程度は、町の関係する出会いの場で成婚していただき、結婚すれば子どもが増える可能性が上がります。子どもが増えることで、これからの愛南町の少子化対策や人口減少対策につながればと考えています。</p> <p>今年10月に、出会いの場の提供として愛南町でイベントを開催しました。何組かのカップルが成立したようですが、それが結婚につながるかというところで、子育て支援課が支援していくというお知らせをさせていただきました。</p> <p>成婚率は2.5%を目標にしていますが、若い世代が少ないというところで、難しさはあると思います。</p> <p>出生数も令和6年度で49名ということで、これから先小中学校の児童生徒数も減少が見込まれます。</p> <p>教育委員会でも、愛南町学校の未来検討委員会が立ち上がっていますが、子育て支援課としても、保育所の在り方を検討する必要があると考えています。</p> <p>この後、議事(2)その他で保育所の現状をお知らせしますので御意見を頂けたらと思います。</p>
辰巳委員長	それでは、(2)その他について、事務局から報告をお願いします。

発言者	発言内容
猪野主査	あいなんくるについて、担当から説明します。
湯浅課長補佐	(あいなんくるについて説明)
砂田委員	サポート教室への参加は、遠方であってもあいなんくるのスタッフが迎えに行くということは分かりましたが、帰りは保護者が迎えに行かなければいけないのですか。
湯浅課長補佐	原則保護者に迎えに来ていただきます。家庭の状況やその日の子どもの活動報告など、スタッフと保護者間でコミュニケーションを取りながら、いわゆる信頼関係を築く目的もあり、迎えは来ていただくようにしています。
猪野主査	続いて、こども誰でも通園制度について、事務局から説明します。 (こども誰でも通園制度について説明) 何か気になる点とか、聞きたいことがありましたらお願いします。
委員一同	(質疑なし)
猪野主査	続いて、保育所について説明します。 (保育所について説明) 急に言われても難しいかもしれませんが、保育所がこういった状況になっている中、第三者の意見として、委員皆様からの意見を聞きたいと思います。また意見だけでなく、質問や疑問に思ったことがあれば御発言ください。
土居課長	緑保育所については、見ていただいたとおり来年度の利用希望は一人です。今年度も、調理員も含めて8人の職員で、4人の児童をお預かりしているというような形です。 活動の様子の中にもありますが、年齢の違う児童が全員同じ保育室にいるため、低年齢の児童に合わせた保育内容になってしまいます。 町としては、緑保育所に係る地域懇談会でも、「決して閉所を決めているわけではない」と説明しましたが、これからの保育所の在り方について意見を伺いたいということで、地域の方に現状を報告したところです。 地域の方も、保育所を残してほしいという意見はもちろんありましたが、この人数で保育所として運営できるのかという意見もありました。保育所が休園すれば、小学校の存続にも波及していくのではないかとという心配もありましたし、地域での話

発言者	発言内容
	<p>合いの後に、改めて懇談会を開催してほしいという声もありました。</p> <p>町としては、地域の方の意見を参考にして今後の検討を行いますが、せっかくの機会ですし御意見をお願いします。</p>
猪野主査	<p>緑保育所のことだけではなく、少人数保育や児童一人での保育に関して、委員の中にも保育、教育に携わる方もおられますので、そういった視点からの御意見や、保護者としての御意見もお願いします。</p>
魚崎委員	<p>この資料を保護者が見て、利用の見込みが一人だと分かっても、その方は緑保育所でお願いしたいということですか。</p>
土居課長	<p>この資料の数字はあくまで見込みということで、保護者の方も、悩んでいるところはあるようです。</p>
魚崎委員	<p>私であれば、やはり児童一人と先生とだけで一日過ごすということは、子どもにとってもどうかと思うので、友だちが何人かできるところに通園させたいと思います。それで家串保育所がなくなったので。また、緑地域の方が小学校への影響を気にしていることはすごく理解できます。</p>
砂田委員	<p>緑保育所で実施している一時保育と、今度新しく始まることも誰でも通園制度は、並行で実施できるものですか。もしできるのであれば、この通園制度を緑保育所で実施すれば、少しは賑やかになるのではないかと思います。</p> <p>後、一時保育は日数等の制限はあるのでしょうか。</p>
猪野主査	<p>一時保育は月 15 日、こども誰でも通園制度は月 10 時間が上限です。</p> <p>こども誰でも通園制度は、0 歳 6 か月からが対象になります。</p> <p>一応、2 歳児だけ、1 歳児だけの受入れも可能ですが、対象児全てに対応できる保育所が御荘、城辺ということもあり、案としてその 2 か所での実施を考えています。</p> <p>また、国もこの時期にまだ検討会を開いているような状況であり、助成金等もどうなるのか不明瞭であることから、御荘・城辺の保育所をまずは指定し、利用が多くなってくると、私立の保育所や、ほかの公立保育所でも実施していけたらと考えています。</p>
土居課長	<p>一時保育は、保護者の方のリフレッシュ、通院、買物などの場合に預けることができます。</p> <p>こども誰でも通園制度は、どちらかというと、慣らし保育的</p>

発言者	発言内容
	<p>な側面があり、子どもの側に立った制度になります。</p> <p>両方並行して、来年度もやっていこうとは考えていますけど、一時保育も、いろいろな縛りがあり、普通保育のない保育所での実施は難しいと考えています。緑保育所の今後は決定していませんが、それらも検討が必要になります。</p>
手塚委員	一時保育の需要はどれくらいあるのか。
土居課長	登録者数が、12人で毎日一人、二人ぐらいの利用です。
猪野主査	令和7年9月までの実績は、延べ人数として162名使っています。来ない日もありますし、1日に2、3人利用している日もあります。
手塚委員	もし緑保育所がなくなったら別の保育所で一時保育を実施するのですか。
猪野主査	検討する必要があります。
手塚委員	<p>船越保育園が今、園児9人で、職員は給食の調理員と私も入れて5人です。</p> <p>緑保育所が児童4人なのに対して、職員8人なのは手厚いと驚きました。船越保育園は、職員5人でぎりぎりのところで毎日やれています。そのため、職員数をもう少し減らして、予算を減らすこともできるのではないかと思います。</p> <p>それと児童の活動の様子について、昨年度までと今年とで比較していますが、これは別に昨年度までできていたことが今年度はできなくなったというマイナスの視点で比べているわけではないですね。</p> <p>今年度の保育の中でも、このままでもいいのではないかとという項目はあって、以上児と未満児が一緒に部屋で過ごすということは、別に悪いことではないですね。</p> <p>集団遊びも、できる遊びを保育士が選ぶとなっていますが、子どもたちが選ぶこともできると思います。未満児と年長児と一緒に過ごしていてもその中でできることがあり、年長児が引っ張っていく姿も見えてくると思うので、その子の成長にとってはすごくいいことだと思います。</p> <p>しかし、児童一人になると、さすがに保育所としてどうなのかという話があると思いますが、その保護者がどうしても一人でも通わせたいのであれば、保育所に携わる私たちがどう対応するのか、できるのかになると思います。</p> <p>やはり保護者と子どもあつての保育所ですので、保護者が希望するのであれば、たとえ児童一人でも残していかないといけ</p>

発言者	発言内容
	<p>ないかなと思います。</p> <p>これはもう、地域の人と何度も話を重ねていくしかないですね。</p>
土居課長	職員 8 名は早出と居残りを残してほしいという保護者の希望があつて、職員の配置が多くなっているところです。
猪野主査	続いて、こども家庭センターについてお願いします。
竹村所長	(こども家庭センターについて説明)
猪野主査	こども家庭センターだけではなく、その他の事項で説明しましたあいなんくるや、こども誰でも通園制度、保育所についてもかまいません。意見や質問がある方はお願いします。
魚崎委員	言語聴覚士が愛南町に初めて配置されて、保育所を訪問していると聞きましたが、小学校の訪問はできないのですか。
蓮田課長補佐	<p>まずは乳幼児から先行して関わりを持てたらというところで、乳幼児健診や保育所訪問などで乳幼児と関わっています。しかし、小中学生に対しても関わりが必要だということで、先日校長会で言語聴覚士について説明させていただきました。</p> <p>今後、養護部会等に説明をさせていただく準備をしています。</p>
手塚委員	あいなんくるの利用状況について、7 月以降 100 人を超えているのは、夏休みでの利用等であいなんくるの利用が定着してきているのだろうというところで、よく頑張っているなと感じます。
湯浅課長補佐	サポート教室について、資料にもあるように少しずつ登録者が増えてきたことも利用者が増えている要因になります。
手塚委員	自由来館の地域別の内訳は分かりますか。
湯浅課長補佐	自由来館は基本的に放課後になることから、近くにある平城小学校の利用者が大半です。夏休みに平城小学校以外の利用者がいたという報告はありました。
砂田委員	南宇和高校の制服や、小・中学校の制服や学校で使うものの寄附を、役場が受け付けていると聞いたのですが。
蓮田課長補佐	母子寡婦福祉会が実施しており、保健福祉課の窓口で担当しています。

発言者	発言内容
吉田委員	<p>どこかの研修で聞いたのですが、高校生や中学生の世代の子どもたちに小さい子どもたちと触れ合う機会を多くすると、結婚して子どもを産もうという意識の芽生えのきっかけになるそうです。そういう機会ができればいいのかなと思います。</p>
砂田委員	<p>中学校の家庭科の授業で、保育所に行って保育士の体験をするというものは、今はないのですか。</p>
吉田委員	<p>保育所で実施したと聞いています。 年に1回ではなくて、頻繁に関われるような機会があると思います。</p>
土居課長	<p>夢創造館では、イベントのときにボランティアとして中高生が参加して子どもと関わる機会があります。</p>
宮崎委員	<p>私たち社会福祉協議会では、町内社会福祉法人の4法人が連携して夏休みに夏ボラを実施しており、毎年・高校生が120人ほど参加してくれます。やはり保育所でのボランティアがすごく人気です。 もう何年も続けていて、保育のボランティアを希望する生徒は多くいるので、そういうところも大事にしていきたいなと思います。</p>
手塚委員	<p>小さい子どもと関わると、そこから保育士になりたいという気持ちも芽生えたりもしています。</p>
辰巳委員長	<p>その他については以上となりますが、全体に関して、何でもかまいませんので、何かないでしょうか。</p>
砂田委員	<p>あいなんくるについて、平城の方は使いやすいですが、西海や柏など遠方の方も利用できるような送迎のサービスがあればいいのではないかなと思います。</p>
手塚委員	<p>西海の保護者は、あいなんくるの名前は知っているけど内容がまだ分からない、想像が付かないという方も多く、遠いので行けないという方もおられると思います。 あいなんくるを体験できるようなイベントを、西海や内海でも体験できたら、その内容も分かっているのかなと思います。</p>
宮崎委員	<p>それは出張型で一日体験をするということですか。</p>
吉田委員	<p>学校がしている Book ピクニック事業の帰りに、あいなんくる</p>

発言者	発言内容
	<p>の見学に行くなどはどうでしょう。</p> <p>いつでもどうぞ来てくださいで行きづらいと思います。強制的ではないけども、全員で一度見学すると、意外にちょっと行ってみたいと思うかもしれないので、そういう機会を作ってあげたらいいなと思います。</p>
土居課長	<p>自由来館は平日の夕方しかないので、遠方の児童は利用が難しいと思います。</p> <p>長期休暇に来所が増加するように、運営している社協からも周知を進めてほしいと考えています。</p>
宮崎委員	<p>自由来館については、児童が夢創とあいなんくるとを使い分けているという状況です。勉強宿題がしたい子はあいなんくるとで宿題をして、遊びたい子は夢創で遊ぶという形で、自由に行き来しているようなので、地域に開かれた場になるように取り組んでいきたいと思います。</p>
土居課長	<p>周知の方法は、町も考えていきたいと思います。</p>
砂田委員	<p>開設してまだ1年経っていませんが、利用している児童が来年中学生になっても利用できますか。</p>
湯浅課長補佐	<p>自由来館は基本的に小学生の利用を考えています。サポート教室は、中学生も受け入れています。</p>
砂田委員	<p>サポート教室を利用しているお母さんと直接話す機会があって、あいなんくるが楽しくて子どもがすごく変わったという話を聞きました。</p> <p>すごく親身に相談に乗ってくれて、そこにおられる先生のサポートなのか、保健福祉課の方のサポートなのかそこは分かりませんが、サポート体制がすごくいいなと思いました。</p>
吉田委員	<p>サポートを受けるための手続き等はどういったものがあるのでしょうか。保護者から申し出があるのですか。</p>
湯浅課長補佐	<p>いろいろなパターンがあります。支援者側からサポートにつながった場合もありますし、もちろん保護者の申し出からつながった場合もあります。</p>
吉田委員	<p>愛南町中にアンテナを張って、サポートが必要な子どもを見落とさないようにお願いします。</p>
辰巳委員長	<p>いろいろな御意見、質問等ありがとうございました。</p>

発言者	発言内容
猪野主査	<p>以上で本日の全ての議題は終了します。それでは事務局に進行をお返しします。</p> <p>辰巳委員長、議事の進行をありがとうございました。</p> <p>また委員の皆様におかれましては、貴重な御意見をありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、令和7年度第1回愛南町子ども・子育て会議を終了します。</p> <p>第2回は2月か3月の開催を予定していますのでよろしくお願いします。</p> <p>御協力ありがとうございました。</p>